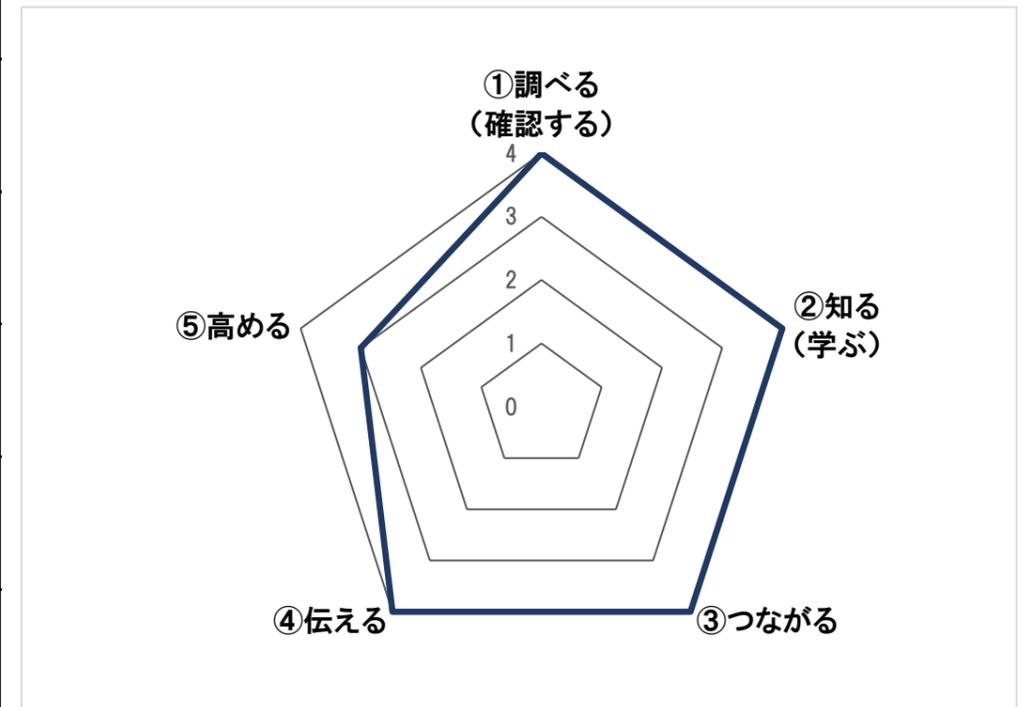


# 幌別西小学校区

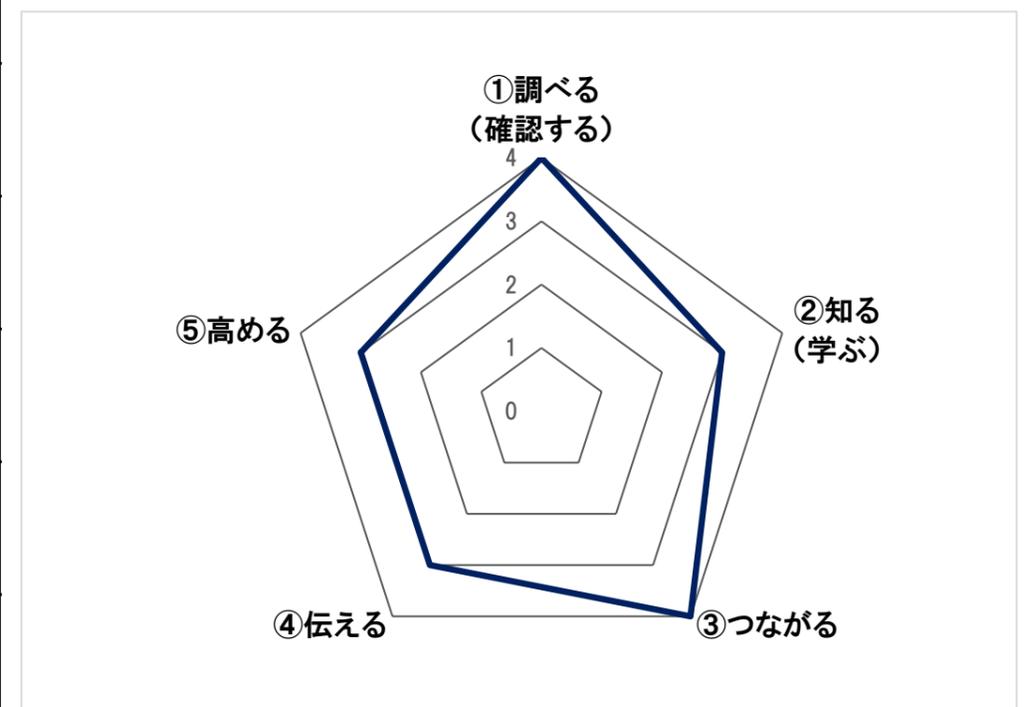
## 校区活動(校区きずな推進委員会の運営、住民座談会の開催)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	校区きずな推進委員会の適宜開催により、校区内の活動状況の確認を行うことができた。	4	地域の支え合いの現状について、継続して確認していく。
②知る (学ぶ)	校区のきずなを学び合う会(住民座談会)により、きずなの目指すことや意義を学ぶ機会を設けた。	4	継続して実施する。
③つながる	校区のきずなを学び合う会(住民座談会)において、地域関係者同士がつながりあうきっかけを設ける事が出来た。	4	継続して実施する。
④伝える	個々の取り組みを通して、きずなや福祉の意義を伝える事が出来た。	4	各種取り組みにより、きずなの意義を発信し続ける。
⑤高める	個々の取り組みにより、地域福祉の向上に寄与することができた。	3	地域の担い手(特に男性)の育成



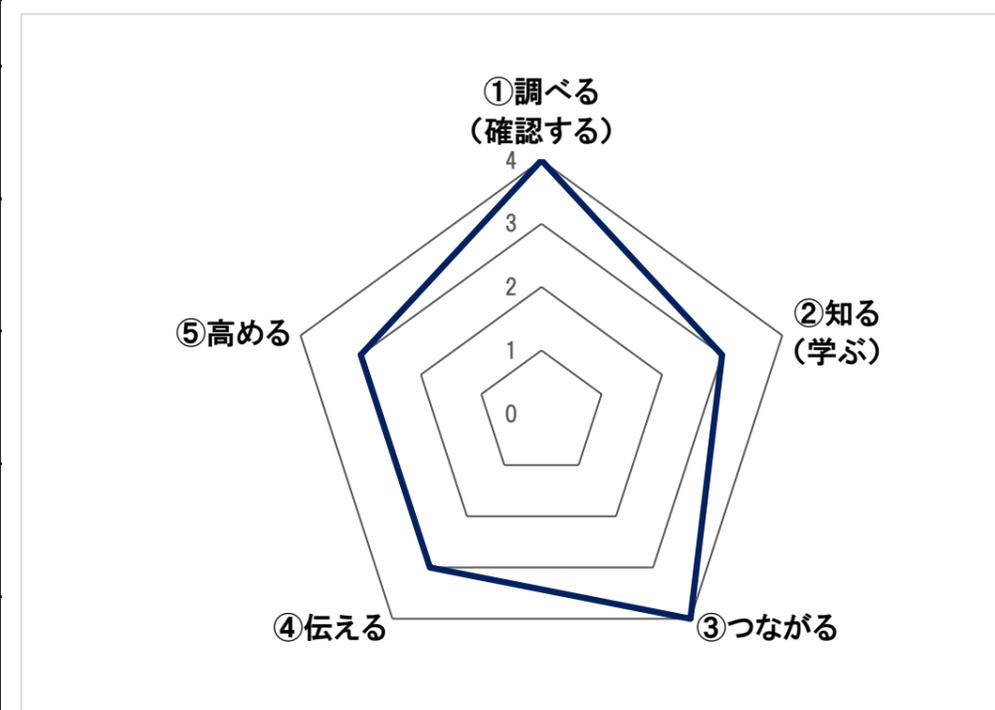
## 日頃からの見守り・訪問・声かけの推進(小地域ネットワーク活動の充実)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	活動を通して、地域の状況を確認することができた。	4	未実施町内会がなぜ取り組むことが難しいのか、その背景を調べる。
②知る (学ぶ)	活動や各種会議等において、活動の重要性を知る機会を設けた。	3	活動がなぜ必要なのか知る機会を継続して設ける。
③つながる	活動により、地域内のつながりを強固なものとする事ができた。	4	未実施町内会とつながり、単位町内会の活動を支援する体制を検討する。
④伝える	活動により、きずなの重要性を伝えることができた。	3	将来の担い手育成の視点を持ちながら、地域に活動の意義を伝えていく。
⑤高める	活動を通して、地域の支え合い体制の充実を図ることができた。	3	校区内全町内会の実施に向けて推進する。



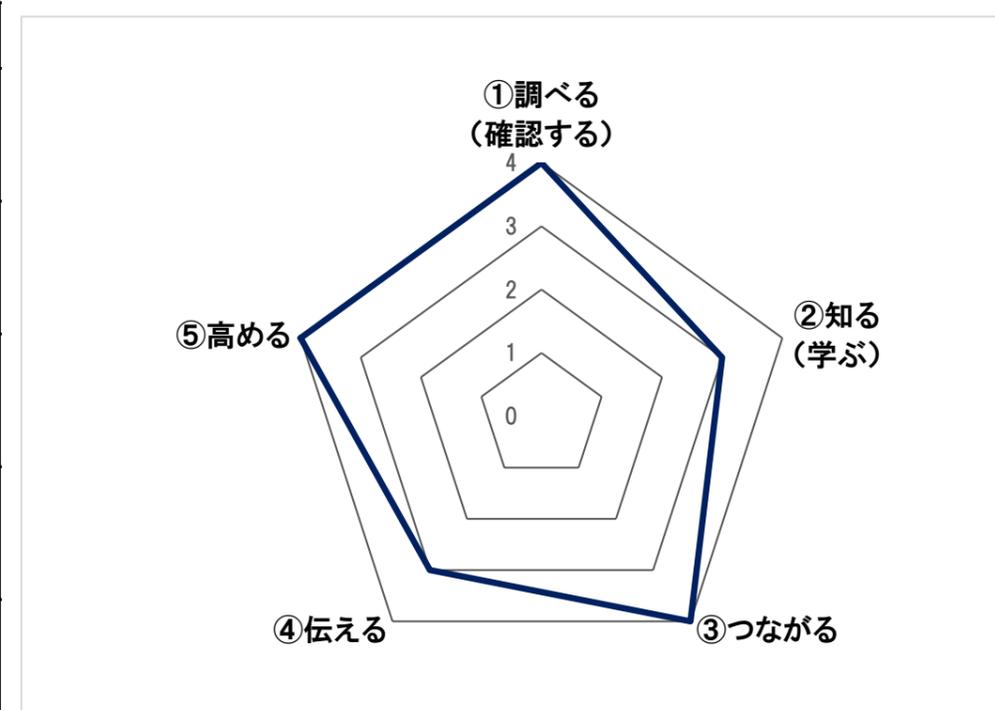
## 居場所・相談・つながりづくりの推進(ふれあい・いきいきサロンの推進)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	サロン活動や町内会行事が地域の状況を確認する機能となっている。	4	継続して推進する。
②知る (学ぶ)	各種会議等において、サロンの意義を知る機会を設けた。	3	継続して推進する。
③つながる	必要に応じて地域包括支援センター等とつながりながらサロンを推進した。	4	サロンが地域拠点となりえるよう、関係機関等とのつながりを強固とする。
④伝える	サロンを通したきずなの意義を伝えているが、地域の実情によってサロン実施に至ることが難しい現状もある。	3	サロンの意義を発信し続け、必要に応じてサロン設置に結びつくよう取り組む。
⑤高める	サロンがあることで、地域福祉の増進に寄与している。	3	継続して推進する。



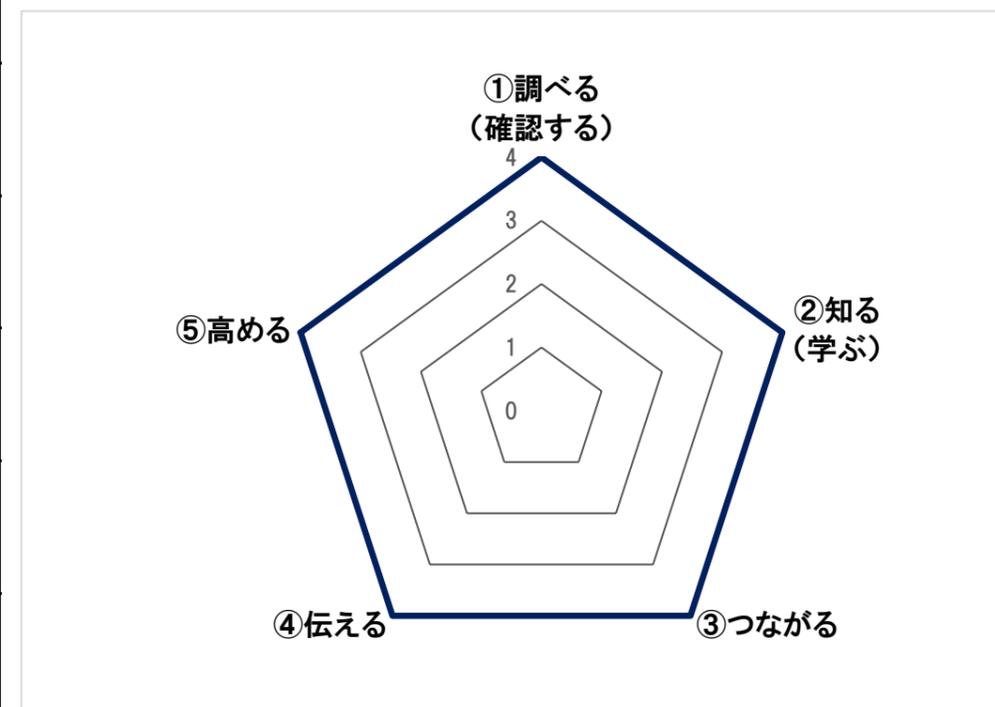
## 世代間交流(子育て支援、世代間交流活動の連携・情報共有)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	子どもとの行事を通して、地域の状況や動きを確認した。その一方、活動の維持継続に不安を抱える(後継者不足)。	4	高齢者支援も大切なことであるが、将来の担い手を育成する視点から子どもへの働きかけを重視していく。
②知る (学ぶ)	行事等としてきずなを学ぶ機会を設けていないものの、こうした活動そのものがきずなであるため、間接的に学ぶ機会となりえているのではないだろうか。	3	明日中等教育学校を巻き込んだ学びの機会を実現する。
③つながる	行事等を通して子ども・親とのつながりを強めている。	4	子どもと地域をつなげる橋渡し役として推進する。
④伝える	若い世代に対して、きずなの意義について十分伝わっていない状況である。	3	校区内の学校との連携のもと、きずなの必要性を子どもたち自身が気づけるよう働きかける。
⑤高める	子育てサロンが終了したものの、十分に地域の福祉向上に寄与していた。	4	子ども・親・高齢者の三世代の連携に寄与できるよう推進していく。



## 防犯・防災活動(避難訓練の実施や緊急時の連絡体制の整備)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	緊急連絡網の整備やメールの活用によって、災害時の確認体制を構築できた。	4	緊急連絡網に携帯電話の番号を追加し、より強固な体制を構築する。
②知る (学ぶ)	各種会議等で北海道胆振東部地震の教訓を振り返りながら学ぶ機会を設けた。	4	継続して推進する。
③つながる	各種関係機関とつながり合いながら対応することができた。	4	今年度地区連で取り組む小・中学校と連携した合同避難訓練においてつながりを強固にするよう取り組む。
④伝える	災害時の自助・共助の必要性について伝えることができた。	4	継続して発信する。
⑤高める	北海道胆振東部地震の反省点等を振り返り、地域の防災力の向上を図ることができた。	4	継続して推進する。



## 校区きずな推進委員会 委員

リーダー	島田 幸一	きずな推進委員	伊藤 信一	きずな推進委員	小沢 裕美子
サブリーダー	石山 典子	きずな推進委員	宮地 真治	きずな推進委員	内山 雅義
サブリーダー	村井 寿行	きずな推進委員	鈴木 尚美	きずな推進委員	木村 俊子
きずな推進委員	三浦 忠夫	きずな推進委員	工藤 章造	きずな推進委員	細川 重雄
きずな推進委員	太田 通	きずな推進委員	岡田 敏治	きずな推進委員	楠本 賢一

## 1. 校区活動

日にち	名称	人数	内容
6月4日	第1回幌別西小学校区きずな推進委員会	8名	1. 前年度の校区きずな活動の評価について 2. その他
8月29日	第2回幌別西小学校区きずな推進委員会	12名	1. 校区リーダー・サブリーダーの確認について 2. 校区きずな推進委員の選出について 3. 今年度の校区きずな活動の重点取り組み内容について など
1月29日	第3回幌別西小学校区きずな推進委員会	12名	1. 住民座談会の内容について 2. 地域拠点丸ごと支え合い事業の進捗状況について
3月17日	幌別西小学校区のきずなを学び合う会(住民座談会)	34名	1. 講義「高齢者の生活を支え合う地域づくり」 2. 意見交換「『お互い様』はどうつくる？」

## 2. 日頃からの見守り・訪問・声かけ(小地域ネットワーク活動)

柏木町内会	柏木団地町内会
プレハブ町内会	新和会
山手町内会	新川町内会
香風町会	望洋団地町内会
片倉町内会	西団地町内会

実施率 76.9% ( 10 / 13 )

## 3. 居場所・相談・つながりづくりの推進(ふれあい・いきいきサロン、ふれあい会食会)

### ふれあい・いきいきサロン

サロン皆の衆	風と共に歩こう会
香風町会ふれあいサロン	ふれあいサロン

### ふれあい会食会

柏木町内会	柏木団地町内会
新和会	新川第二町内会
香風町会	片倉町内会
西団地町内会	

実施率 53.8% ( 7 / 13 )